

図書室だより

開成町民センター図書室のスタッフが、おすすめ本などの情報を紹介します！



おすすめ本



紫式部とその時代 ～千年の時をこえて～

『源氏物語』の作者として知られている紫式部。書かれたのは、藤原道長が権勢をふるい、平安の貴族の文化で華やいでいたころでした。紫式部の伝記や、生きた時代に触れてみませんか。

紫式部ひとり語り

山本 淳子 著 出版：KADOKAWA
紫式部はどのような心の持ち主で、なぜ『源氏物語』を書くに至ったのか。『紫式部日記』と『紫式部集』をもとに、紫式部が自分の人生を振り返りながら、思い出を語っているように書かれています。また、当時の宮中や女房たちの暮らしをうかがうことができます。



図解でスツと頭に入る

紫式部と源氏物語

竹内 正彦 監修 出版：昭文社
紫式部の生涯と平安後宮の生活、「源氏物語」を地図やイラストで解説しています。



開成町民センター図書室情報

電話 ▶ ☎84-0325 (生涯学習課)
開成町民センターの工事のため令和6年3月15日まで休室します(閉室期間は延長になる可能性があります。)。皆様には、ご不便ご迷惑をお掛けしますが、ご理解とご協力をお願いいたします。

※詳細が決まり次第、町ホームページにてお知らせします。



そのほかにも…

深掘り！ 紫式部と源氏物語

中野 幸一 著 出版：勉誠社

紫式部の生涯と人間像を明らかにしています。さらに、「源氏物語」に関連した10のエッセンスも紹介されています。



藤原道長の権力と欲望 紫式部の時代

倉本 一宏 著 出版：文藝春秋

藤原道長の日記「御堂関白記」。その全現代語訳を手がけた著者による道長の実像が描かれています。



サポセンNEWS

町民センター2階「開成町民活動サポートセンター」(通称、サポセン)に利用登録をしている団体の活動を紹介します。

☎ 企画政策課 ☎84-0312

マザーズベル

活動内容：ハンドベル演奏を通じて、慰問先の方との交流を深めています。

活動場所：町民活動サポートセンター会議室

活動日時：不定期に活動

活動PR：敬老会や老人ホーム等の施設に呼んでいただき、季節の曲や歌謡曲等を取り入れた演奏や、実際にベルを持っていただき一緒に音を奏でる活動をしています。ベルを通して人と人との繋がりが持てる感じています。

問合せ：マザーズベル 春田和子
☎090-4593-0633

サポセンからのお知らせ

サポセンに利用登録して地域活動に参加してみませんか。

登録をすることで、他団体との交流や会員募集の情報発信などメリットがたくさん！

※登録には条件があります。

サポセン利用登録はこちらから▶



◀クリスマス演奏会の様子

子育てナビ

「子育ての悩み～余裕がない～」

3歳を過ぎると、おしゃべりが達者になります。「好き」の気持ちを「嫌い」と表現したり、保護者の反応をみたり。保護者もつい感情的に怒ったり、子どもにあたりたりすることもあると思います。

☎ 子育て健康課 ☎84-0327

「みんなが笑顔」が一番！

「完璧な子育て」とは、どのようなものでしょうか？ 捉え方は人それぞれ違うと思います。「～するべき」という考え方は、自分自身を苦しめることにもつながります。保護者も子どもも、**笑顔でいられることを優先**してみましょう。

過度な期待をしていませんか？

「〇歳なのに～ができない」「〇歳だから～」と、子どもに高い目標を設定していませんか？ 子どもへの過度な期待によって、**子育てが楽しくなる原因を保護者自身がつくっているのかもしれない**。子どもは、幼稚園や保育園などで集団生活で頑張っているため、安心できる家では甘えたいものです。疲れているし、がんばったねと認めてほしいのです。これは子どもにも大人にも共通することですね。

あなたが頑張りすぎかも・・・

感情的になり、つい子どもにあたってしまうこともあります。それは、**保護者が頑張りすぎているサイン**と受け取ってください。感情的になることは自然なことです。保護者自身のできていることに目を向け、**頑張っている自分をほめてあげましょう**。

周りにサポートを求めて、無理をせず頑張りすぎないでください。悩んだ時には、一人で抱えず、子育て健康課にご相談ください。



子育て健康課
ひかげ ともみ
日蔭 朋美



「大好きだよ」と伝えたりスキンシップをとったりすることも大事だね

元気だより

☎ 開成小学校 ☎83-1616



▲(写真2) あじさいちゃんが中庭に！



▲(写真1) 6年生がデザインしました

開成小学校では、令和5年1月28日から1年間を「開成150周年を祝う年」として、実行委員会が相談しながら、様々な取り組みをしています。1月に航空写真のクリアファイル配布。6月には記念式典で6年生が学校の歴史の発表や演奏を披露。10月の運動会では旗(写真1)を披露して「かいいいマーチ」を踊り、11月には、あじさいちゃんがデザインされた中庭(写真2)が完成しました。今月の「しいのみコンサート」では、ドラム缶から作られた楽器「スティールパン」の演奏を鑑賞し、1月のPTA家庭教育学級では理科実験パフォーマンスを楽しむ予定です。子どもたちと一緒に、記憶に残る「開成150周年イヤー」をつくり上げていきます。

開成小学校 教頭
加藤 徹

「元気だより」では、町の子どもたちの様子を学校・保育園等の現場からお届けします。